

あい ち けん こう りつ こう こう にゆう し てい じ せい つう しん せい
愛知県公立高校入試（定時制・通信制）における
しん がた かん せん しょう たい おう
新型コロナウイルス感染症への対応

じゆ けん せい ほ ご しゃ みな
受検生・保護者の皆さんへ

にゆう し ひ ところ
入試の日まで心がけてほしいこと

せい かつ
ふだんの生活

て あら て ゆび しょうどく
手洗い・手指の消毒

マスクをつける

ひと きより たち
人との距離を保つ

みつ みつ みつしゆう みつせつ みつべい さ
3つの密（密集・密接・密閉）を避ける



たいちよう かん り
体調の管理

しよく じ
バランスのとれた食事

てき ど うんどう
適度な運動

すいみん など
睡眠 など

たいおん はか たいちよう かくにん
体温を測って体調を確認する

にゆう し にち まえ
※ 入試の7日くらい前から

ねつ せきなどの症状が出たら
びょういん しんさつ じょう
病院で診察を受ける

にゆう し とう じつ ちゆう い
入試当日の注意



マスクをつける

いつもマスクをつけていてください。

※ マスクをつけていることが難しい人は、前もつて中学校に相談してください。

たいおん はか
体温を測る



いえ で まえ たいおん はか
家を出る前に体温を測ってください。

※ 熱があるときは、中学校または試験を受ける高校に電話してください。

ふく そう
服装



かん き まど あ さむ
換気のために窓を開けるので、寒いときは、部屋の中でも防寒着を着ることができます。

※ 中学校でふだん着ているジャージやウインドブレーカーなど（または、派手でないもの）

いた ねつ で
せき・のどの痛み・熱が出たとき

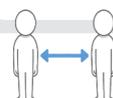
しけん と ちゆう
試験の途中で「せき」や「のどの痛み」、
ねつ しょうじよう で
「熱」などの症状が出てきたら、がまんしないで高校の係の先生に伝えてください。

て ゆび しょうどく
手指の消毒



しけん おこな へ や まえ お
試験を行う部屋の前に置いてあるアルコールで手指を消毒してください。

※ アルコールが使えない人はせっけんで手を洗う。



きゆうけい じ かん す かた
休憩時間の過ごし方

じゆうけんせい きより たち はなし
ほかの受検生との距離を保ち、なるべく話をしないようにしてください。

当日、試験が受けられるかどうかについて



次のどれかにあてはまる人は、当日の試験は受けられません。

- 熱が37.5℃以上ある人
- 保健所から濃厚接触者と言われていて、PCR検査の結果が陰性ではない人
- 保健所から陽性者（感染している）と言われている人



別室で試験が受けられる場合



- 熱はあるが、37.5℃よりも低い人
- 病院でインフルエンザと言われていて、新型コロナウイルスのPCR検査の結果は陰性の人
- 保健所から濃厚接触者と言われているが、PCR検査の結果が陰性で、症状がない人

上のどれかにあてはまるときは、すぐに中学校へ連絡してください。

合格者発表について

定時制

各高校での掲示と、各高校のウェブページの両方で見ることができます。

通信制

郵便で届きます。

Q&A

Q 中学生でない場合、当日の朝に熱やせきの症状があったら、どこに電話すればよいですか？

A 何年も前に中学校を卒業した人や、日本の中学校を卒業していない人は、試験を受ける高校に電話してください。熱が37.5℃よりも低ければ、別室で試験が受けられます。また、濃厚接触者になったときも、すぐに高校へ電話してください。

Q 高校では、どのような感染防止対策がとられますか？

A 受験生の間の距離を1メートル以上（体調が悪い人のための別室では2メートル以上）とり、部屋の換気を十分に行います。また、手指を消毒するためのアルコールを用意し、机やイスも消毒しています。

Q 新型コロナに感染したり、濃厚接触者になったりして、試験を受けられなかったら、どうすればよいですか？

A 定時制、通信制とも、前期選抜を受けられなかったときは、後期選抜に出願してください。なお、後期選抜のあとにはもう試験がないので、後期選抜の前の2週間は、特に注意して生活してください。

<問合せ先> 愛知県教育委員会高等学校教育課 進路指導グループ

電話 052-954-6786 (ダイヤルイン)

検査室内での防寒着の着用について

感染拡大防止のために検査室の換気を行いますので、寒さを感じる場合は、検査室内でも中学校等でふだん着用しているジャージ、ウインドブレーカー、コートなどの防寒着の着用が認められます。なお、中学生でない方は、「派手でないもの」としてください。

検査中に脱いだり着たりすることもできますが、その際、周りの受検者の解答用紙を誤って見てしまうことがないように気をつけてください。また、検査室内に持ち込んだ防寒着を着ていないときは、イスの背もたれに掛けておいてください。

なお、検査室内で、膝掛け、座布団、クッション、ネックウォーマー、マフラー、帽子、手袋などを使用したい場合には、中学校等を通して、出願時に「受検上の配慮に関する申請書」を提出することが必要です。